

2019年度松本ゼミ説明会

都市再生の文化戦略

1

I 2019年度ゼミの概要

- ゼミのテーマ: **都市再生の文化戦略**
- ゼミの目標: 文献学習とフィールドワークをと
おして、グローバル時代の都市再生戦略として
注目される**創造都市政策**や**文化とまちづくり
の関係**について、**横浜市**と**金沢市**を事例に
検討する。
- 授業の方法: グループワークによる共同研究。

2

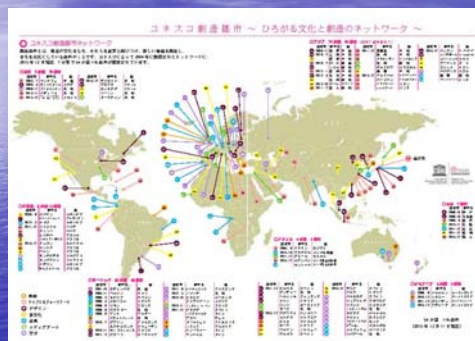
創造都市政策とは



- 英国の都市計画家**ランドリー**が提唱。
- グローバル化・脱工業化によって衰退しつつ
ある都市が、地域の人的・文化的資源を活用
して、その地域独自の価値を生みだし、文化
と産業を融合させて、持続可能な都市に再生
させていく戦略をいう。
- 創造都市の概念は、欧州だけでなく、東アジ
アにも広がっている。

3

UNESCO Creative Cities Network



4

地域調査のやり方を学ぶ

- 個人研究では、なかなか地域調査に踏み出せない。
- 2009年度は、三鷹市を事例に、**地域調査を共同で体験**することに重点を
おいた。
- 2010年度からは、三鷹調査の経験をもとに、「国際都市の文化戦略」と
いうテーマを掲げ、**横浜市を事例**とする調査に取り組むことに。
- 2014年度からは、さらにステップアップを図り、「都市再生の文化戦略」と
いう一般的な視点から、**横浜調査を継続して、研究の深化を図ることに。**
- 2018年度は横浜市に加えて、**金沢市**を事例に追加。
- 2019年度は**横浜市**と**金沢市**の事例を取りあ
げる。

5

II 横浜市の創造都市政策

- 横浜市の概要
- 六大事業
- 創造都市政策の背景
- 創造都市政策の展開
- 2020年に向けて

6

1. 横浜市の概要

- 人口370万人の政令指定都市
- 人口は政令指定都市では全国1位。
- 東京30キロ圏の衛星都市



横浜市の誕生

- 1854年、米国提督ペリーが横浜に上陸。日米和親条約締結。
- 1858年、日米修好条約により、横浜に外国人居留地が計画される。
- 1859年、横浜開港。
- 1889年、市制施行。人口11万6千人、面積5.40km²。
- 開港以来、国際貿易都市として発展

8

都市の発展と苦難

横浜市の長期人口推移(横浜市推計)
(1889-2017)



9

2. 飛鳥田市政と六大事業

- 1963年 飛鳥田一雄(社会党左派)、市長に当選。
- 1965年 六大事業を発表。
- 都心部強化
- 金沢地先埋立
- 港北ニュータウン
- 高速道路
- 高速鉄道(地下鉄網)
- ベイブリッジ



10

都心部強化



都市デザイン行政



12

歴史的建造物の保存

日本興亜馬車道ビル(旧川崎銀行横浜支店)
1988年 歴史を活かしたまちづくり要綱認定第1号



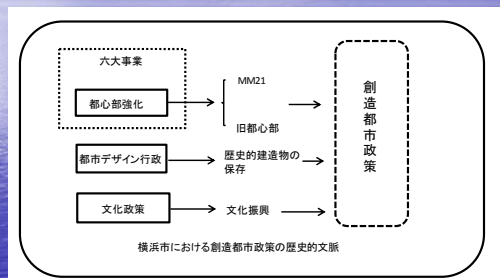
13

赤レンガ倉庫(2002年オープン)



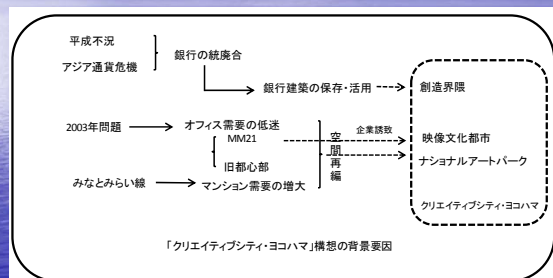
14

3. 横浜市の創造都市政策の背景



15

横浜市の創造都市政策の背景



16

旧都心部の衰退

- 2000年前後に、旧都心部は再び衰退の兆しが現れた。
- 金融のグローバル化による銀行の再編でいくつかの銀行建築が不要になった。
- バブル経済崩壊以降停滞していた東京の再開発が再始動し、2003年にオフィススペースの過剰供給が予想された。
- 2004年にみなとみらい線の開通が見込まれ、マンション需要が増大した。
- 港町を象徴する旧都心部の景観が壊される。



旧東京三菱銀行横浜中央支店

17

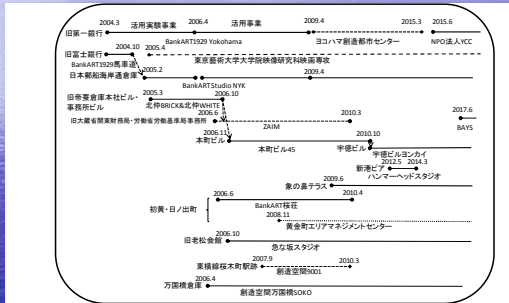
創造都市政策の開始

- 2002年、中田市政誕生(～2009年8月)。北沢猛東大助教授を参与に。
- 2002年11月「文化芸術・観光振興による都心部活性化検討委員会」発足。
- 2003年3月、中間とりまとめ。→文化・芸術活用実験事業。
- 2003年10月「クリエイティブ・シティセンター」事業として運営団体を公募。
- 2003年12月、旧第一銀行、旧富士銀行の活用実験事業の運営団体として、STスポット横浜とYCCCプロジェクトが決定。→2004年3月、NPO団体「BankART 1929」として事業開始。
- 2004年1月「文化芸術・観光振興による都心部活性化検討委員会」が最終報告書として「文化芸術創造都市——クリエイティブシティ・ヨコハマの形成に向けて」を提言。
- ①創造界隈形成、②映像文化都市、③ナショナルアートパーク構想
- 2004年4月 庁内に文化芸術都市創造事業本部設置(現在の文化観光局)



18

4. 横浜市の創造都市政策の展開 創造界隈の形成過程



19

旧第一銀行横浜支店 Bank Premises (2004年3月～2009年3月 BankART1929YOKOHAMA) (2009年4月～2015年3月ヨコハマ創造都市センター:運営(財) 横浜市芸術文化振興財団) (2015年6月～NPO法人YCCが運営)



20

旧富士銀行横浜支店 Bank Premises (2004年3月～10月 BankART1929馬車道) (2005年4月～東京藝術大学映像研究科映画専攻)



21

日本郵船横浜海岸通倉庫 Warehouse (2005年2月～2018年3月 BankART Studio NYK) ※現在は取り壊されている。



22

北仲BRICK & 北仲WHITE Office Buildings 2005年7月～2006年10月



23



24

ZAIM(旧関東財務局・労働基準局事務所) (2006年6月～2010年3月) Office Buildings (2017年6月よりDeNAがBAYSとして運営)



25

宇徳ビルヨンカイ Office Building (2010年10月～)



26

黄金町 Brothels converted to Studios

- 違法売春地域の拡大に対して住民が追い出しを決意。
- 2005年、神奈川県警一斉取締。
- 空いた施設を市が借り上げてスタジオに転用。
- 2008年～アートイベント「黄金町バザール」開催
- NPO法人黄金町エリアマネジメントセンターを中心に地域再生をめざす。



その他

- 使われなくなった市営結婚式場を舞台芸術の稽古場に転用した**急な坂スタジオ**(2006年10月～)
- 民間の倉庫をアーティストや建築家のアトリエに転用した**創造空間万国橋SOKO**(2006年4月～)



28

映像文化都市

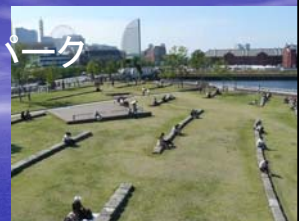
- 当初の計画では、MM21に**映像系企業を誘致**して、**創造産業クラスター**を形成することに。
- 2008年にSEGAが進出を中止。横浜市が売却した土地を買い戻す。**誘致は失敗**に。
- 2005年以降、馬車道・新港地区に**東京藝術大学映像研究科**の3専攻が立地。
- 映像文化都市は、産業政策から人材育成政策へ。



29

ナショナルアートパーク

- ナショナルアートパーク構想は、都心臨海部の空間形成をめざす空間政策。
- 2006年に修正され、より詳細な構想に。
- 2009年、開港150周年記念事業として象の鼻パーク(港湾緑地)と象の鼻テラス(無料休憩所+アート展示場)を整備。ワコールアートセンターが運営。



構想の見直し

- 2009年9月、中田宏市長辞任、林文子市長に。
- 2012年、局再編により、**創造都市事業本部一文化観光局**
- 12月「**横浜市文化芸術創造都市施策の基本的な考え方**」発表
- 2015年 文化観光局「**創造都市アクションプラン**」を発表

31

創造都市政策の到達点と課題

- 「**創造界隈形成**」は成功。アーティストやクリエイタの集積。
- 産業政策としての「映像文化都市」は失敗。
- 空間政策としての「ナショナルアートパーク構想」は、**象の鼻パークと象の鼻テラスの整備以降**「都心臨海部再生マスタープラン」に置き換えられる。
- 横浜トリエンナーレは2020年に7回展を開催予定。
- 「**市民が主導する創造都市**」の実現にはまだ長い道のりがある。



32

5. 2020年に向けて

- 2020年は**東京オリンピック・パラリンピック**が開催される年。2019年の**ラグビーワールドカップ**も横浜で決勝戦。
- 次の**横浜トリエンナーレ**も2020年開催となる。
- 横浜トリエンナーレに合わせて**パタトリエンナーレ**も開催予定。
- 2019年～2020年にかけて**横浜市庁舎の移転計画**。跡地をどう使うかが注目の的。
- JRと東急による**横浜駅周辺大改造計画**も進行中。
- 2020年に向けて**横浜市都心部の整備**が動き出している。
- 松本ゼミは2019年度まで開講。

33

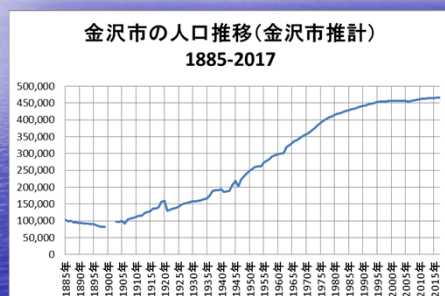
Ⅲ 金沢市の概要

- 北陸地方の中核都市
- 人口約46万人
- 15世紀後半：加賀一向一揆の拠点「百姓の持ちたる国」
- 16世紀後半：前田利家の居城に。
- 江戸時代は加賀百万石の城下町→伝統工芸の発達。
- 明治以降は、軽工業と機械工業が発展。



34

金沢市の長期人口推移



35

戦後の「内発的」発展

- **米軍の空襲を免れた。**
- **重化学工業化に失敗。** 1963年、新産業都市指定は、富山・高岡に。
- 1964年「長期15ヶ年計画」策定、産業文化都市として人口40万人をめざす。
- 1970年「金沢60万都市構想」
- 1972年 社会党岡良一市長当選。
- 1974年、新長期計画でシビルミニマム計画を策定。
- 1977年人口40万人を超える。
- 1978年、江川昇市長当選(元助役、保革相乗り)

36

城下町の再発見

- 1982年 金沢400周年。
- 1985年金沢市基本構想「市民主体、豊かな人間環境の構築、国際的文化産業都市」
- 1990年 山出保市長当選。
- 1994年 金沢大学の移転完了（都心部の空間再編）。
- 1995年 金沢世界都市構想
- 1996年 市民芸術村（大和紡績金沢工場の跡地利用）
- 1999年 泉鏡花記念館
- 2001年 東山ひがし地区、重要伝建地区に指定、まちづくり協定締結。
- 2002年 室生犀星記念館開館。
- 2003年 県庁舎移転。
- 2004年 金沢21世紀美術館



兼六園

金沢市民芸術村

加賀藩主の大名庭園

1996年大和紡績跡地に開業



38

東山ひがし茶屋街 金沢21世紀美術館

2001年重伝建地区指定

2004年開業



39

新幹線開業に向けて

- 2004年 長野～金沢間新幹線建設決定。
- 2005年 徳田秋声記念館開館
- 2006年 金沢世界都市構想第二次基本計画 保全と開発の調和と成長管理を基本としたコンパクトなまちづくりをめざす
- 2008年 ラ・フォル・ジュルネ第1回開催。
- 2009年 ユネスコ創造都市への加盟が決定。
- 2010年12月 山野之義市長。（ソフトバンク、市議、自民党から無所属へ）。山出（民主、社民、国民新党推薦、公明支持）を僅差で破る。
- 2015年 北陸新幹線開業

40

クラフト創造都市 北陸新幹線

2009年UNESCO加盟

2015年開業



41

IV ゼミの年間スケジュール

- ・ 秋学期
 - ・ (1) 調査の意義と調査の計画・金沢市の「創造都市」の発展と調査の意義を学ぶ（4～5月）
 - ・ (2) 調査の計画（2014）やこれまでの報告書などを参考に、調査の計画と調査の計画・金沢市の創造都市政策の概要を把握する。
 - ・ (3) 調査の計画（2014）やこれまでの報告書などを参考に、調査の計画と調査の計画・金沢市の創造都市政策の概要を把握する。
 - ・ (4) 調査の計画（2014）やこれまでの報告書などを参考に、調査の計画と調査の計画・金沢市の創造都市政策の概要を把握する。
- ・ 冬学期
 - ・ (5) 調査の計画（2014）やこれまでの報告書などを参考に、調査の計画と調査の計画・金沢市の創造都市政策の概要を把握する。
 - ・ (6) 調査の計画（2014）やこれまでの報告書などを参考に、調査の計画と調査の計画・金沢市の創造都市政策の概要を把握する。
 - ・ (7) 調査の計画（2014）やこれまでの報告書などを参考に、調査の計画と調査の計画・金沢市の創造都市政策の概要を把握する。
 - ・ (8) 調査の計画（2014）やこれまでの報告書などを参考に、調査の計画と調査の計画・金沢市の創造都市政策の概要を把握する。
- ・ 春学期
 - ・ (9) 調査の計画（2014）やこれまでの報告書などを参考に、調査の計画と調査の計画・金沢市の創造都市政策の概要を把握する。
 - ・ (10) 調査の計画（2014）やこれまでの報告書などを参考に、調査の計画と調査の計画・金沢市の創造都市政策の概要を把握する。
 - ・ (11) 調査の計画（2014）やこれまでの報告書などを参考に、調査の計画と調査の計画・金沢市の創造都市政策の概要を把握する。
 - ・ (12) 調査の計画（2014）やこれまでの報告書などを参考に、調査の計画と調査の計画・金沢市の創造都市政策の概要を把握する。

42

V 卒論について

- 卒論のテーマは、専門演習2のテーマと関連づけなくても、関連づけなくても結構です。
- ゼミで地域調査のやり方を覚えながら、また、横浜市・金沢市の事例に学びながら、自分の卒論テーマを考えてください。
- 理想的には、3年生のうちから卒論のテーマを温めておくとういでしょう。

43

2017年度の卒論タイトル

- 市民と観光の共生についてー鎌倉市における交通問題を例にー／日本の幼児教育からみる少子化改善について／集合行動論から見るB級グルメに関する研究／首都圏における空き家再生と貧困／東京郊外の再開発／地方再生におけるふるさと納税の活用に関する研究／古民家再生モデルと地域活性化に関する研究／ニュータウンの現状と課題について／寿町における簡易宿泊所の需要に関する研究／現代における伝統宗教の新しいあり方を考えるー活気づくお寺イベントの事例からー／テーマパークを利用した地域活性化について／
- スポーツ雑誌に描かれたアスリートージェンダー視点における分析／市民協働によるまちづくりー埼玉県川越市一番街商店街を事例として／福岡県糸島市を事例に見る市町村合併と地域活性化に関する研究／少子高齢化社会におけるシニア世代の活躍の必要性とその活躍環境に関する研究／下北沢駅周辺再開発が地域個性に与える影響に関する研究／創造都市における文化の外部性の研究／介護保険制度下における介護職の低賃金問題と制度の持続可能性に関する研究／東京における内発的発展の研究

44

過去3年間の就職先

- <2017年度就職先>
- JTBグループ(総合職)／三井住友海上／TOTO／NTTコミュニケーションズ／みずほ銀行／ランテック／東京海上日動／株式会社オプト／三井住友海上／郵船ロジスティクス／プロクター&ギャンブル・ジャパン／小川珈琲株式会社／警視庁行政職／日鉄住金物産／朋JSP／損害保険ジャパン日本興亜／株式会社アイエム／清水建設／厚生労働省
- <2016年度就職先>
- セディナ／四国電力／三井住友海上／カシオ／(株)ルネサンス／かんぽ生命／NTTコミュニケーションズ／日本ガイシ／富士ソフト／JAF／厚生労働省／IHI運搬機械／丸井グループ／中野区役所／富士電機／東武プロパティ／片倉工業



- <2015年度就職先>
- 千葉銀行／横浜信用金庫／清水銀行／株式会社トップ／日本生活協同組合連合会／エプソン／パナソニックシステムネットワークス／日本ガイシ／商工中金／ビッグホリデー／明治安田生命／富士急行／練馬区役所／三菱東京UFJニコス／東京MXテレビ／東京大学大学院研究生

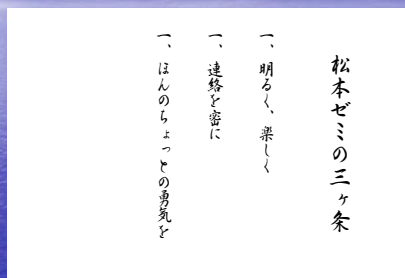
45

VI 課題の説明

- 自分の関心のある生活領域を選んで1600字以内。
- 面接では、
- 1)レポートの口頭発表、
- 2)ゼミの志望理由、
- 3)卒論でなにを書きたいか、
- 4)これまでの大学生活で何を学んできたか
- 5)横浜と金沢のどちらを担当したいか、
- について質問します。

46

松本ゼミ「三ヶ条」



47

クリエイティブな人材を募集！

- 「社会学」に閉じこもらず、政治・行政、建築・都市計画、芸術・文化、市民協働、NPO、まちづくり、福祉、多文化共生、国際交流などに関心のある学生を求めます。
- 2019年度 社会調査士G科目申請予定(毎年度申請して認められています)

48